

学校業務改善推進研修会 「熟議」演習

オリエンテーション

○アイスブレイク

- ・「熟議」の前に、まずは話しやすい場づくりを

○ファシリテーターの決定

- ・決定方法はグループごとに自由（実際の「熟議」では事前に決定しておく）

第1ラウンド（30分）

○問題点の抽出（個人：5分）

- ・テーマごとの自分の所属や所管の学校等における問題点について、付箋紙に記入
- ・質より量！（量が質を生む！ とにかく書いてみる！）
- ・自由奔放！（「こんなのもいいのかな…？」も全然OK！）
- ・付箋紙1枚につき1件、2行程度の短いフレーズで！

○課題としての共有（グループ：25分）

- ・付箋紙に記入した問題点を、グループ全員で課題として共有
- ・批判は厳禁！（今はとにかくネタを出す！）
- ・相乗り歓迎！（他の人の発言に乗った意見も全然OK！）
- ・それぞれの付箋紙の問題点を、模造紙の上でグルーピング（紙面の半分）

第2ラウンド（30分）

○改善策の検討（個人：5分）

- ・グループ内で共有した問題点の改善策について検討し、付箋紙に記入
- ・可能かどうかはさておいて、とにかく書いてみる！

○改善策の共有・検討（グループ：25分）

- ・付箋紙に記入した改善策をグループ内で共有・検討
- ・それぞれの付箋紙の改善策を、模造紙の上でグルーピング（紙面のもう半分）
- ・グルーピングした改善策について、見出しや簡単な説明を加えてまとめる
- ・凝ったものにする必要はない！（大事なのは共有・検討のプロセス！）

休憩（10分）

グループ別発表（1グループ2分）

○まとめた課題と改善策について発表

- ・「課題」と「改善策」について、それぞれ簡潔に！
（「こんな問題がありました」「それについて、このような改善策を考えました」など）